

# NSG Group

## エネルギー ポリシー

ガラス製造業はエネルギーを大量に消費し、温室効果ガス（主に CO<sub>2</sub>）の排出を伴います。NSG グループの製品の多くは、その利用を通じてエネルギー消費を削減し、またはエネルギー生成システムの一部として用いられることを目的に製造されています。

エネルギーの効率的利用を最大限に実現し、汚染物質の排出を最小限に抑えることが当社グループのポリシーです。本ポリシーは、持続可能な事業運営を行いながら、環境への影響を最小限にとどめることをコミットします。

製造および製品の性能の双方の観点から、エネルギー効率は当社グループの製品設計において不可欠の要素です。私たちはグループ内外で認証されたエネルギー管理システムを用いて、ポリシーの目的およびパフォーマンス上の目標を達成します。

- 研究開発および設計工学プログラムの一環として、化石燃料への依存を低減させるため、経済的に競争力のある代替エネルギー源および技術を積極的に評価します。
- サプライチェーンパートナーと協力して、当社グループ製品の環境への影響を改善するための革新的物流システムの確立に努めます。
- 出張時のエネルギー消費を最小限に抑えるため、リモートワークなどのコミュニケーションツールの活用を促進します。
- 顧客のエネルギー消費量削減や効率的なエネルギー利用に関する取り組みを支援します。
- サプライヤーと協力してエネルギー効率の改善を促進します。入札時の技術評価では、調達する製品の想定される利用期間内における消費エネルギー費用を考慮します。

- エネルギーおよび排出に関する全ての関連法規を遵守し、業界団体、公的機関と協力して法体系の整備を積極的に支援します。
- 従業員および協力会社がエネルギー課題への取り組みに参加することの重要性を理解できる様に、必要な研修や情報提供を行います。また、顧客およびサプライヤーが自社の貢献に関する理解を深めることを支援します。

NSG グループの CEO は本ポリシーの承認に責任を負います。サステナビリティ統括部長は本ポリシーの定期的な見直しと関連プロセスの策定に責任を負います。

各事業部門長およびグループファンクション部門長はポリシーの実施に責任を負います。

当社グループのエネルギー委員会は、グローバルにパフォーマンスをレビューし関連活動について議論するための場を提供します。

管理監督者は本ポリシーが要求する手順の遵守に責任を負います。



森 重樹  
日本板硝子株式会社  
代表執行役社長 兼 CEO  
2016 年 1 月



NSG  
GROUP